

仕 様 書

- 1 品 名 自動採水器 2式
- 2 規 格・数量 規格
7の基本的仕様を満たすもの
数量 2式
- 3 納 入 期 限 令和3年3月12日(金)
- 4 構 成
- (1) 自動採水器 2台
 - (2) 自動採水器用採水ボトルキット 2式
 - (3) 自動採水器用採水チューブ 2本
 - (4) 自動採水器用バッテリー 2台
 - (5) 自動採水器用バッテリー充電器 2台
- 5 使 用 目 的 河川や水路等を流れる水を設定した時間間隔の下で自動採水し、セットしたボトルに採取、保存することができる本機を、調査地点に設置し採水を行うことにより、前述のような出水前後の水質変動の把握、並びに負荷量の正確な定量を行いたい。
- 6 納 品 場 所 沖縄県石垣市字真栄里川良原1091-1
国立研究開発法人国際農林水産業研究センター
熱帯・島嶼研究拠点

7 基本的仕様

- ① 採水ポンプは、ペリスタルティックポンプを使用していること
- ② 採水モードとして、時間比例採水、不定時間間隔採水、流量比例採水が可能であること
- ③ 採水間隔として、1分単位で1分～1日間隔での採水、または予め指定した時刻における採水が可能であること
- ④ 採水が不完全な場合、規定の量に達するまで自動で繰り返し採水(採水リトライ)する設定が可能であること
- ⑤ 最大で24本の採水ボトルをセット可能。採水ボトルの容量は500 mL ~ 1 Lであること
- ⑥ 採水プログラムの制御を通信回線により遠隔操作できる機能(オプション)を追加可能であること

※同等品以上で上記仕様を満たすこと。

8 その他

- (1) 納入時の諸経費(梱包・搬入・据付・試運転調整等)は、契約金額に含まれる。
- (2) 納入にあたっては、事前に機器使用担当者とは協議すること。
- (3) 搬入・据付に際しては、必要に応じて養生等を行い物品及び建造物に損傷等の無いようにすること。また、損傷等をした場合は、担当者の指示に基づき、受注者の負担において速やかに補修等の措置を行うこと。
- (4) 機器の据付完了後、機器使用担当者立会いのもと作動確認及び性能試験を行い、取扱方法について取扱説明書を用意し十分な説明を行うこと。
- (5) 本仕様書の解釈に疑義が生じた場合は、担当者とは協議を行うこと。

9 問い合わせ先

国立研究開発法人国際農林水産業研究センター熱帯・島嶼研究拠点

- (1) 契約に関すること 総務課会計係 藤本
- (2) 機器仕様に関すること 生産環境・畜産領域 菊地

10 その他

入札業者は、事前に応札仕様書を提出し担当者の承認を受けること。

特記仕様書

1 品名及び数量 自動採水器 2式

2 機器の構成内訳

- (1) 自動採水器 2台
- (2) 自動採水器用採水ボトルキット 2式
- (3) 自動採水器用採水チューブ 2本
- (4) 自動採水器用バッテリー 2台
- (5) 自動採水器用バッテリー充電器 2台

3 機器の仕様等

河川や水路等を通る水を設定した時間間隔の下で自動採水し、セットしたボトルに採取、保存することができる本機を、調査地点に設置し採水を行うことにより、前述のような出水前後の水質変動の把握、並びに負荷量の正確な定量を行いたい。

同等以上の機器で、以下①～⑦の機器構成であること。

- ① 採水ポンプは、ペリスタルティックポンプを使用していること
- ② 採水モードとして、時間比例採水、不定時間間隔採水、流量比例採水が可能であること
- ③ 採水間隔として、1分単位で1分～1日間隔での採水、または予め指定した時刻における採水が可能であること
- ④ 採水が不完全な場合、規定の量に達するまで自動で繰り返し採水(採水リトライ)する設定が可能であること
- ⑤ 最大で24本の採水ボトルをセット可能。採水ボトルの容量は500 mL ~ 1 Lであること
- ⑥ 採水プログラムの制御を通信回線により遠隔操作できる機能(オプション)を追加可能であること

4 設置場所

国立研究法人国際農林水産業研究センター熱帯・島嶼研究拠点
島嶼棟サンプル調整室

5 その他

入札業者は、事前に応札仕様書を提出し担当者の承認を受けること。